

## 平成25年度 第5回常務理事会

日時：平成25年8月6日(火) 18:30～21:00

場所：移動会議(西銀ぼたん 熊本市中央区新市街2-6 サンタカラヤビル1F)

出席者：瀧口、原田、増永、松本(珠)、坂口、徳永、中潟、

欠席者：山本、田中、池田、寺本

### <報告事項>

- 1、会長報告；日臨技関係(検査と健康展について、精度保障施設認証1000施設達成活動について、検査・説明ができる臨床検査技師育成指導者研修会について→開催時期延期、認定心電検査技師制度について、福島県における甲状腺検査への技師派遣について)など
- 2、各部報告
  - ・総務(松本)；会員動向(8/6現在1024名)、
  - ・広報(山本)；ニュース版の発行・発送、会員名簿発行準備状況、※都道府県会誌については、原則施設宛てを実施
  - ・組織(坂口)；地区再編について(施設連絡責任者会議資料) レクリエーション10/19計画
  - ・渉法(田中)；平成25年度賛助会員募集(現在43社)、広告募集、健康フェス計画(9/28,29)
  - ・事業(池田)；平成25年度熊本県精度管理調査10月中～下旬に計画、8/3-4 臨床化学九州地区卒後セミナー
  - ・学術(徳永)；学術講演会(婦人科)計画10/19(土)、
  - ・生涯教育(増永)；生涯教育研修会の開催・参加登録状況
  - ・経理(中潟)；通常経理報告
  - ・特別事業(寺本)；熊臨技創立60周年・法人化25周年記念誌の発行計画
- 3、第12回「杉田玄白賞」の募集について(食と医療) 熊臨技からは特に推薦なし
- 4、福島県(県民健康管理調査)における甲状腺検査への技師派遣について
- 5、甲状腺検査超音波研修会(8/24)について
- 6、第48回九州支部医学検査学会(平成25年10/5,6)福岡市  
一般演題 130題、座長依頼(熊本県10名；呼吸、神経、画像、免疫、細胞、血液、微生物2、輸血、総合)
- 7、国土交通省からの平成25年法人土地・建物調査について
- 8、検査説明・相談ができる臨床検査技師育成指導者研修会(熊本県からは今田氏を推薦)

### <協議事項>

- 1、熊臨技創立60周年記念・法人化25周年記念誌の進捗状況  
9/2入稿予定、10月末発行を予定。県内の各団体へ配布する。歴代会長名(写真入り)を掲載する。
- 2、地区再編について  
1～3案(坂口理事作成) 施設連絡責任者会議へ提出
- 3、施設連絡責任者会議(8/24 熊本保健科学大学)内容：精度保障認証施設1000施設へ取得目標説明、地区再編成について意見交換(資料を配布する)、健康フェスティバル出動依頼
- 4、全国検査と健康展開催について；11/17に予定 会場はゆめタウン内容はパネル展示とパンフレット配布
- 5、会誌の自宅配布希望について(広報部に連絡があった会員のみとしたい；年間15万円の経費が追加となるため)
- 6、定款、諸規程の制定日について(両者とも登記日の4月12日とする)
- 7、その他

次回会議：9月10日(火) 18:30～熊臨技事務所

以上

## 精度保証施設認証の申請受け付けについて

精度保証施設認証の申請受付 9月20日より11月20日まで  
精度保証1000施設の取得目標 !!  
あなたの検査室の精度保証(安心・信頼)の取組を国民に可視化

精度保証施設認証の意義は、国民へ安心・信頼される臨床検査の提供、医療へ品質保証された検査情報の提供、臨床検査技師・検査室のステータスの向上です。平成24・23年度日臨技精度管理調査参加3712施設のうち、CBC含む15項目以上の実施、90%以上の合格(A, B)条件(偏りの少ない精度の高品質なデータ)を2800施設余りが満たしました。

これらの施設は2年連続90%以上、臨床検査データ標準化の実践、人的資源の要求事項を満たすことによって精度保証施設認証の取得が可能です。

多数の施設が精度認証を申請取得され、認証書を院内掲示、院長室、検査室受付、ホームページに掲げ、あなたの検査室の精度保証(安心・信頼)の取組を国民に可視化しましょう!!

申請の詳細は日臨技ホームページの「施設認証制度(日臨技精度保障)」をクリックしてください

日臨技・精度保証認証委員会

25 日臨技発第 116 号  
平成 25 年 8 月 19 日

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
会 員 各 位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
会長 宮島 喜文

### 認定心電検査技師制度の方向性について（報告）

謹啓

時下、皆様におかれましてはますますご発展のこととお慶び申し上げます。平素は日臨技の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今年度の認定心電検査技師試験については、日臨技と日本心電学会の双方から実施案内がなされ、会員の皆様や都道府県技師会から「どちらの試験を受験すべきか」等との問い合わせをいただくなど、混乱が生じ、会員の皆さま方には、色々ご迷惑をおかけしています。

このことにつきましては、平成 25 年 5 月 7 日付「平成 25 年度の認定心電検査技師制度について(報告)」で、日臨技としては従前どおりの制度を堅持する旨をホームページに掲載し、諸般の事情から掲載を中止しております。

この状況を解消するため、6 月 24 日に日本心電学会の新理事長との協議を始め、7 月 18 日付には既存組織の認定検査技師機構の枠組みの中で本制度の一本化を提案するなど、最大限の努力をしてみましたが合意に至ることはできませんでした。甚だ遺憾な結果であります。

7 月 18 日付の提案は、7 月 27 日の日臨技の理事会においても同意・確認されており、このことが合意に至らないことから、今年度の認定心電検査技師制度は、従前どおり日臨技認定センターで認定試験ならびに資格更新を実施することになりました。

この間の経緯や問題点については、会報 JAMT などを通じて順次公表し、透明性を高めるとともに、再度、このような事態に至らぬよう毅然とした対応をして参ります。

会員の皆様には、色々ご迷惑ご心配をお掛けいたしましたでしたが、日臨技主催の試験の受験及び資格の更新での手続きを進められますようお願いいたします。

今後は、会員の更なる利便等に努めるとともに、より多くの会員の皆様が、認定の取得や資格更新に取り組みやすいよう、各支部や都道府県でも研修会開催の計画を進めてまいります。

今後とも、日臨技の事業活動にご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

平成 25 年 8 月 14 日

特定非営利法人 日本心電学会  
理事長 新 博次 様



認定検査技師機構  
理事長 戸塚 恭一

認定検査技師機構への加盟について(お願い)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当機構の事業活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、当機構は医学の進歩発展に対応した検査技師の資質の向上と生涯教育の充実を図るため検査技師の認定に関する体制の整備、指導、普及を図るため、平成 13 年に関係者のご尽力により設立された団体でございます。

当機構では、この認定技師制度がより医療現場での認知度を深め、且つ信頼度を確保するためには、今日の社会趨勢からして公平性や透明性を高めることが必要であり複数の関連団体から構成する協議会方式による認定技師制度の推進をはっているところ です。

現在の加盟学会は、一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会、日本臨床微生物学会、日本検査血液学会、日本サイトメトリー学会が加盟しており、それぞれの認定検査技師を輩出しているところでございます。

そうしたことから、日本心電学会様におかれましても、受験者及び更新者等の利便を図るためにも、当機構に加盟し、貴会が中心となり認定技師制度の協議会を設置され、認定心電検査技師試験等を実施されますことをお願い申しあげて、当機構への加盟方宜しくお願い申し上げます。

謹白

《連絡先》

一般社団法人日本臨床検査技師会

TEL03-3768-4722

Mail : shinozaki-takao@jamt.or.jp

担当執行理事 萩原 事務局 篠崎



25 日臨技発第 114 号  
平成 25 年 8 月 19 日

特定非営利活動法人 日本心電学会  
理事長 新 博 次 様

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会  
会長 宮 島 喜 文



### 認定心電検査技師制度について（通知）

謹啓

残暑の候、貴会におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、認定心電検査技師制度について、会員および受験予定者の皆様に混乱を生じさせている状況を踏まえ、貴会へ直接出向いて認定機構の説明と制度の一本化に向けて協議をする提案をさせていただきました。加えて文書でもこの旨を依頼させて頂き、混乱の解消と認定制度の恒久的な運営に向けて最大限の努力をさせていただきました。しかし、残念ながら依頼に応じて頂くことが叶いませんでした。

ついでには、当会としては理事会で確認し、認定心電技師制度を従前どおり認定センターとして、試験および更新を継続することとなります。また、貴会で行う認定制度に関して、当会の認定と誤認する書式名称等の使用は避けて頂きますようお願いいたします。

なお、当会としては会員ならびに受験者にとって不利益を生じないように、認定機構の協議会の基に一本化を叶える用意があることを申し添えさせていただきます。

以上、宜しく願いいたします。

謹白

#### 《連絡先》

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

TEL 03-3768-4722

Mail : shinozaki-takao@jamt.or.jp

担当執行理事 萩原 事務局 篠崎

社) 熊本県臨床検査技師会  
学術部 徳永 英博  
担当 山崎 卓

会 員 各 位

## 熊本県臨床検査技師会

### 平成 25 年度 学術部講演会のお知らせ

謹啓 時下、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄の事と存じます。今年で第 6 回となります学術部主催の講演会を下記の通り開催いたします。今年は『産婦人科領域の臨床検査』をテーマに分かり易く講演して頂きます。また、特別講演と致しまして熊本大学医学部附属病院の岡村先生と、熊本総合病院の宮原先生をお招きして産婦人科疾患に関する講演を賜ります。

ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時：平成 25 年 10 月 19 日（土） 受付 12：30～ 開会 13：00～

会場：熊本大学医学部 医学総合研究棟 3F 講習室

テーマ：『産婦人科領域の臨床検査』

#### 一般演題

- 1) 微生物・公衆衛生 『婦人科の細菌検査について』 工藤康太 技師（熊本中央病院）
- 2) 病理・細胞診 『婦人科領域の細胞診について』 中川美弥 技師（済生会熊本病院）
- 3) 輸血 『産婦人科領域における輸血部門の役割』 吉田雅弥 技師（熊本赤十字病院）
- 4) 化学・免疫・情報管理 『婦人科疾患と女性ホルモンとの関係』 手藁京美 技師（谷田病院）

休憩 ～

**特別講演 I** 座長 熊本大学医学部附属病院 病理部 徳永英博技師

仮題『不妊症治療の検査』 熊本大学医学部附属病院 産婦人科 岡村佳則 先生

**特別講演 II** 座長 熊本大学医学部附属病院 病理部 徳永英博技師

仮題『婦人科疾患の検査の進め方』 熊本総合病院 産婦人科 宮原陽 先生

閉会の辞 ～

問合せ先  
熊本赤十字病院 生理検査センター 山崎卓  
Tel：096-384-2111 （内線 7120）

平成 25 年 9 月 2 日  
一般社団法人 熊本県臨床検査技師会  
会 長 滝口 巖  
組織部 坂口 司

会員各位

「研究班対抗ボウリング大会および懇親会」のご案内

今年の夏は恐ろしいばかりの気温の上昇で、平年の温度に早く戻らないかと願う今日この頃です。10月の本大会、懇親会が開催される頃には過ごしやすい季節になっていることを願っています。

さて、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。学術講演会後のボウリング大会および懇親会をご案内いたします。昨年も白熱した対抗戦の後は、懇親会で会員の皆様方と親睦を深めていただきました。今回も昨年と同様に各研究班（1チーム4名）による対抗戦となります。多数のご参加をお待ちしております。

開催日 : 平成 25 年 10 月 19 日（土） 18：15 集合 18：30 スタート  
ボウリング会場 : スポーツ熊本（大劇ビル）  
懇親会会場 : ひやくしょう茶屋（熊本市中央区下通 1-4-9 TEL096-322-8423）  
会費 : 4,000 円程度（ボウリング・懇親会費込み）  
申し込み締め切り : 平成 25 年 10 月 4 日（金）  
申し込み方法 : 各研究班長さんへご連絡ください。ボウリング、懇親会のどちらか一方でも可です。

<各研究班長>

病理・細胞診検査	: 立山敏広	熊本中央病院	Tel 096-370-3111
一般検査	: 外園宗徳	熊本医療センター	Tel 096-353-6501
輸血検査	: 下川里美	熊本医療センター	Tel 096-353-6501
血液検査	: 逢坂珠美	熊本中央病院	Tel 096-370-3111
化学・免疫・情報管理	: 今田龍市	くまもと森都総合病院	Tel 096-364-6000
機能・神経生理検査	: 山崎 卓	熊本赤十字病院	Tel 096-384-2111
画像生理検査	: 岩山義雄	熊本中央病院	Tel 096-370-3111
微生物・公衆衛生	: 大隈雅紀	熊大医学部附属病院	Tel 096-373-5696

各研究班長さんにお問い合わせ致します。お忙しいところ申し訳ありませんが、参加申し込みを取りまとめて頂き、担当の坂口までメールでご連絡をお願い致します。

(社) 熊本県臨床検査技師会 組織部

済生会熊本病院 中央検査部 坂口 司 ( TEL 096-351-8000 ㊦8242 )

E-mail : tsukasa-sakaguchi@saiseikaikumamoto.jp

平成 25 年 8 月 吉日

会員各位

化学・免疫・情報研究班  
班長 今田 龍市

## 化学・免疫・情報研究班 勉強会のご案内

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
今回、化学・免疫・情報研究班におきましては、免疫学的検査の基礎ということで企画いたしました。特に汎用自動分析器における TIA 法、LIA 法の特性や非特異反応、異常データへの対応などについて詳しく説明して頂きます。  
ご多忙の折とは存じますが、会員の皆様には多数の参加をお願いいたします。 謹白

### 記

【日 時】 平成 25 年 9 月 19 日 (木) 18:30~20:00

【場 所】 熊本大学医学部附属病院 中央検査部 カンファレンス室

【参加費】 会員 無料 (非会員 3000 円)

【講演】 『免疫学的検査の基礎について』

講師：阿部 雅仁先生 (栄研化学(株) 営業統括部 マーケティング推進室)

### 【会場案内】



【連絡先】 創起会 くまもと森都総合病院 臨床検査科 今田龍市 (TEL 096-364-6000)



## 熊本臨床微生物ネットワーク研究会(KCMN)講演会のご案内

平成 25 年 8 月 1 日  
熊本臨床微生物ネットワーク研究会  
世話人代表 川口 辰哉

謹啓 皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、熊本臨床微生物ネットワーク研究会の解析報告会および講演会を、熊本県感染管理ネットワークとの合同企画として開催することとなりました。

今回は、医療関係者のみならず介護福祉，教育，行政などで感染対策に関わる皆様にもご案内申し上げ、地域ネットワークづくりの重要性について考える場となりますように企画いたしました。皆様ご多忙とは存じますが、どうぞ多数のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

●日時 : 平成 25 年 9 月 22 日 (日) 13 : 30 ~16 : 30

●場所 : 熊本大学医学部附属病院 山崎記念会館 1 階ホール  
熊本市本荘町 1-1-1 (代)096-344-2111

\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

【総合司会】 公立玉名中央病院 検査部技師長 永田 邦昭 先生

開 会 13 : 55~

一般演題 14 : 00~14 : 55

- ◇ 演題 1. KCMN から耐性菌等分離状況について  
(水俣市立総合医療センター 榮永智治 様)
- ◇ 演題 2. KCMN から血液培養の分離状況について  
(熊本赤十字病院検査部 : SRL熊本ラボラトリー 多田隈理佐子 様)
- ◇ 演題 3. KCMN 3 施設における E S B L 産生菌株解析の試み  
(天草地域医療センター 磯崎将博 様)
- ◇ 演題 4. 当院における E S B L 産生菌サーベイランス  
(済生会熊本病院中央検査センター 溝上幸洋 様)

◆ 講演 15 : 00~16 : 00

座長 熊本大学医学部附属病院 感染免疫診療部 准教授 川口 辰哉 先生

『地域ネットワーク活動で臨床微生物検査技師が貢献するためには』

国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 医学検査学科  
教授 永沢 善三 先生

お問合せ : 熊本総合病院 検査部 木下まり  
0965-32-7111 (内 377)  
ma1965@axel.ocn.ne.jp

主催 : 熊本臨床微生物ネットワーク研究会 (KCMN) (世話人代表 川口辰哉)  
共催 : 熊本県感染管理ネットワーク (事務局 前田ひとみ)

事務連絡  
平成 25 年 8 月吉日

施設長様  
会 員 様

熊本県糖尿病療養指導士会  
理事長 山下照代

### 平成 25 年度 第 2 回熊本県糖尿病療養指導研修会について(ご案内)

残暑の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、熊本県糖尿病療養指導士会では、平成 25 年度第 2 回研修会を下記及び別紙のとおり開催いたします。  
お忙しい折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

#### 記

1. 期 日 平成 25 年 9 月 29 日 (日)
2. 場 所 富合公民館 アスパル富合研修室  
( 熊本市南区富合町清藤 400 番地 Tel 096-357-4580 )
3. 日 程 受 付 8 時 30 分～8 時 55 分 研修会 9 時 00 分～15 時 50 分
4. 研修内容 別紙、プログラムのとおり。  
昼食は、ランチョンセミナー時に無償提供いたします。
5. 注 意 点
  - 1) 本研修は、糖尿病療養指導士更新のために、第 2 群<糖尿病療養指導> 2 単位が取得できます。
  - 2) 別紙申し込み用紙により申し込んでください。
  - 3) 参加費 500 円 [会費納入の場合に限る]  
非会員及び 25 年度会費未納者は 2,000 円
  - 4) 年会費は 5,000 円です。研修会当日の納入可。
  - 5) C D E J の番号を控えてきてください。

郵便振込の場合は 《振込先》 熊本県糖尿病療養指導士会 記号 17180 番号 34954701
--

平成 25 年度 第 2 回 熊本県糖尿病療養指導研修会  
テーマ 「糖尿病スキルアップ講座」

- 開催期日 平成 25 年 9 月 29 日 (日)
- 開催場所 富合公民館 アスパル富合研修室  
( 熊本市南区富合町清藤 400 番地 TEL 096-357-4580 )
- 参加費 2,000 円 (25 年度会費納入者は 500 円)
- 認定内容 2 群 (糖尿病療養指導) 2 単位申請中  
受付 (8 時 30 分～8 時 55 分) 開会の辞 (8 時 55 分～9 時 00 分)

1. 午前の部 (9 時 00 分～10 時 50 分) 途中 10 分休憩 (100 分)

講演 1 9 時 00 分～9 時 25 分 (25 分)

『糖尿病腎症初期患者に対する CDE J 看護師の意識調査』  
熊本大学医学部附属病院 看護師 福浦直子 先生

講演 2 9 時 25 分～9 時 50 分 (25 分)

『糖尿病教室への取り組み(～理学療法士の立場から～)』  
熊本総合病院 理学療法士 泉 輝久雄 先生

講演 3 10 時 00 分～10 時 25 分 (25 分)

『肥後っこスマイルサマーキャンプを通して』  
肥後っこスマイルサマーキャンプ実行委員 井 康平 先生

講演 4 10 時 25 分～10 時 50 分 (25 分)

『当院の糖尿病患者における健康食品の摂取状況』  
熊本大学医学部附属病院 管理栄養士 三島裕子 先生

2. ランチオンセミナー (11 時 10 分～12 時 30 分) (80 分)

講演 5 11 時 10 分～11 時 50 分 (40 分)

『熊本県糖尿病協会の活動紹介』  
熊本県糖尿病協会 会長 古田恒雄 先生

講演 6 11 時 50 分～12 時 30 分 (40 分)

『糖尿病患者の心理』  
DM風の会 代表 陶山えつ子 先生

3. 午後の部 (12 時 40 分～15 時 50 分) (180 分)

講演 7 12 時 40 分～15 時 50 分 途中 10 分休憩 (180 分)

『糖尿病スキルアップ講座』  
熊本県立大学環境共生学部 教授(医師) 福島英生 先生

閉会の辞 (15 時 50 分～)

平成 25 年度 第 2 回 熊本県糖尿病療養指導研修会

テーマ：『糖尿病スキルアップ講座』

- 開催期日 平成 25 年 9 月 29 日（日）8 時 55 分～15 時 50 分
- 開催場所 富合公民館 アスパル富合研修室  
（ 熊本市南区富合町清藤 400 番地 TEL 096-357-4580 ）
- 参加費 2,000 円 [25 年度会費納入者は 500 円]
- 認定内容 2 群（糖尿病療養指導）2 単位申請中  
※ 注意 当日は、C D E J の番号を控えてきてください。

《研修会参加申し込み用紙》

施 設 名	氏 名	電 話
下記の〔 〕内の該当する項目に○をつけてください。		
1. 熊本県糖尿病療養指導士会の会員の有無 [会員・非会員]		
2. 糖尿病療養指導士の資格の有無 [ある・ない]		
3. 研修会の単位希望について [第2群・ない]		
4. あなたの職種について [管理栄養士・栄養士・薬剤師・検査技師・看護師・理学療法士 ・その他（ ）]		

※ 準備の都合上、9 月 20 日（金）までにご参加の申込みをお願いいたします。  
下記あてに FAX にて送信してください。

**【この用紙に必要事項をご記入のうえ送信してください。送り状は不要です。】**

《送信先》宇城総合病院 野村千津子 宛て

F A X 0964-32-3449 又は 0964-32-3112

T E L 0964-32-3449

平成 25 年 9 月吉日

会員各位

社) 熊本県臨床検査技師会  
一般研究班班長 外園 宗徳

## 「一般研究班尿沈渣研修会のお知らせ」

拝啓 会員各位にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

一般研究班では下記の通り、尿沈渣研修会を開催します。午前中尿検査の話と午後より尿沈渣実習（基礎編）を行います。つきましては、受講人数に限りがありますので、受講希望の方は、下記の必要事項をご記入の上、10 月末まで下記 mail まで申し込んで下さい。

（外園宛と明記して下さい）

ご多忙の折とは存じますが、会員の皆様の多数の参加をお願いいたします。

敬具

### 記

日 時：平成 25 年 11 月 17 日（日）9：00～16：30 （若干の変更があります）

場 所：熊本保健科学大学 熊本市和泉町 325

内 容：Ⅰ講演 9：00～12：00

- ① オリエンテーション アンケート報告 外園 宗徳技師
- ②演題「尿沈渣の基礎的な話（仮題）」
- ③ 「一般検査領域の教育システム（仮題）」

講師 東京女子医科大学病院 中央検査部 横山 貴先生

Ⅱ尿沈渣実習 13：00～16：30 （予定）

受講料：午前中の講義のみ 1,500 円

午前中の講義及び午後の実習 3,000 円（弁当代含む）

※①午後の実習は、標本準備の都合上、最大 80 名までとなるため、締切日以前に 80 名に達した場合は、その時点で受付を終了しますのでご注意ください。

②技師会未加入者は、受講料以外に別途 3,000 円を徴収します。

尚、この講習会は糖尿病療法指導士の方には研修会単位が付きます。

- ①研修会名 ②会員番号 ③氏名 ④施設名 ⑤連絡先電話番号 ⑥認定一般検査技師有無
- ⑦午前中の講義のみか午後の実習までか を明記の上、申し込み下さい。

10 月末日までに E-mail：kensa@kumamoto2.hosp.go.jp まで申し込んでください。

\*申し込後一週間以内に連絡がない場合、TEL 096-353-6501 (3308) 外園までご一報下さい。

※問い合わせ先：

〒860-0008 熊本市中央区二の丸 1 - 5 国立病院機構 熊本医療センター

臨床検査科一般検査室 外園 宗徳

TEL 096-353-6501 (3308)

## 熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成25年10月～平成25年12月

熊臨技生涯教育委員会

10月3日	熊本市	一般検査研究班研修会	アルブミン・クレアチニン試験紙の有用性を中心にして	専門	20
10月5日 6日	福岡市	九州地区医学検査学会			
10月22日	熊本市	血液検査研究班研修会	第49回 症例検討会 症例1 第49回 症例検討会 症例2 第49回 症例検討会 症例3	専門	20
10月24日	熊本市	病理・細胞検査研究班研修会	病理解剖について（仮）	専門	20
10月30日	玉名市	城北地区研修会		専門	20
11月未定		城南地区研修会			
11月2日	熊本市	画像生理検査研究班研修会	超音波基礎工学	専門	20
11月9日 or23日	熊本市	輸血検査研究班研修会	九州血液センターについて（仮） 日赤主催研修について	専門	20
11月16日	熊本市	微生物・公衆衛生研究班研修会	微生物検査の最新のトピックス	専門	20
11月17日	熊本市	一般検査研究班研修会	尿沈渣研修会（講演・実習）	専門	20
11月20日		熊本市周辺地区勉強会			
11月26日	熊本市	血液検査研究班研修会	分子標的療法について（仮）	専門	20
11月28日	熊本市	神経機能生理研究班研修会	下肢動脈閉塞性病変の検査 ABI・TBI検査の判読と注意すべきポイント SRPP検査の有用性と判読	専門	20
11月28日	熊本市	病理・細胞検査研究班研修会	第3回 症例検討会 症例1 第3回 症例検討会 症例2	専門	20
12月7日	熊本市	生化学・免疫・情報研究班研修会	心臓の検査とデータの見方について（仮） 診断薬の価値～心筋マーカの新しい有用性～	専門	20
12月14日	熊本市	輸血検査研究班研修会	試薬の特性	専門	20

\*上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので  
ご了承下さい。

\*各研修会は会員の技師会費で運営されています、県技師会としては非会員の受講料を  
一律3000円といたします。